

清瀬市 Kiyose City

洪水ハザードマップ

Flood Hazard Map 洪水緊急避難地図 홍수위험지도
令和2年6月発行

洪水ハザードマップをご覧になる際の注意点

浸水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化及び河川、下水道の整備状況により変化することがあります。地図に示した浸水想定区域以外でも想定を超える集中豪雨や支那川の氾濫、内水の氾濫などにより浸水することもありますので、十分に注意してください。

清瀬市洪水ハザードマップ

この地図は、都市型水害対策連絡会が令和元年12月に公表した「黒目川、落合川、柳瀬川、空堀川及び奈久橋川流域浸水予想区域図」を基に、浸水エリアと深さの状況ならびに避難所を示した洪水避難地図（洪水ハザードマップ）です。
この浸水想定区域図は、想定最大規模降雨量の大雨が降ったことにより、浸水した場合に予測される洪水の状況をシミュレーションしたものです。

● 浸水シミュレーションデータ

想定最大規模降雨量

- 総雨量657mm
- 時間最大雨量156mm

● 河川が氾濫した場合の浸水区域

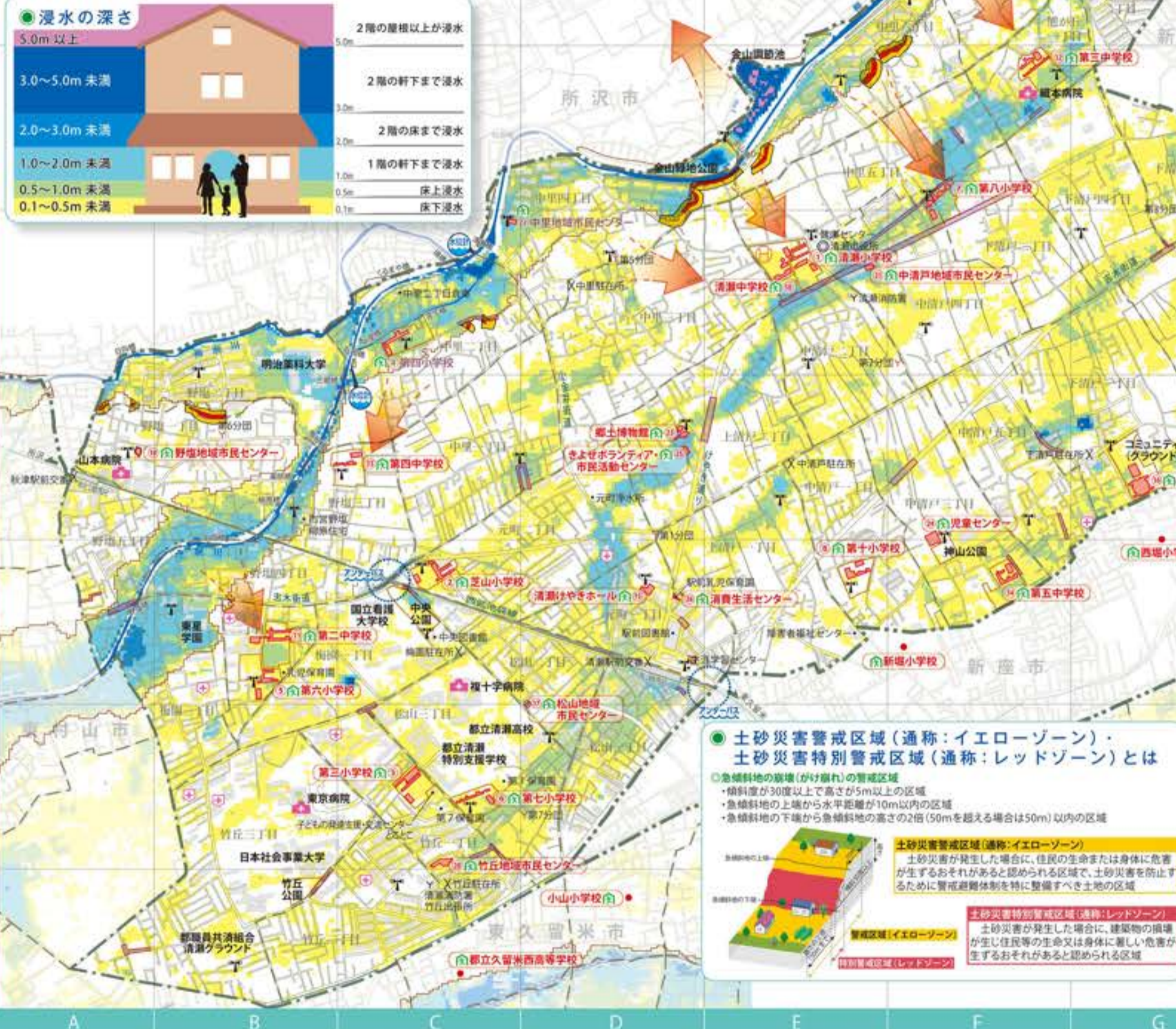
● 清瀬市洪水ハザードマップ凡例

● 浸水した場合に想定される浸水深

- 5.0m以上の区域
- 3.0～5.0m未滿の区域
- 2.0～3.0m未滿の区域
- 1.0～2.0m未滿の区域
- 0.5～1.0m未滿の区域
- 0.1～0.5m未滿の区域

※各区域において最大の水深となるデータで表示しています

警戒レベル	市民の皆様にとるべき行動	避難情報等(市が発表)	防災気象情報(気象庁/国土交通省が発表)
5	【命を守る最善の行動】 すでに災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとります。	災害発生情報 ※実際の災害発生を把握した場合には可能な範囲で発令	氾濫発生情報 大雨特別警報(土砂災害)
4	【避難所などへ立ち退き避難】 危険な場所にいる人は避難所開設の情報等を確認し、速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所への移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難勧告 避難指示(緊急) ※避難指示(緊急)は、緊急又は極めて避難を促す場合に発令	氾濫危険情報 土砂災害警戒情報
3	【高齢者等は立ち退き避難】 避難所開設の情報等を確認し、危険な場所にいる避難に時間を要する人(高齢者の方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	避難準備・高齢者等避難開始	氾濫警戒情報 大雨警報
2	【避難場所や経路を確認】 避難に備えて、ハザードマップ等で避難場所や避難ルート等を再確認しましょう。	※レベル3以上は具体的な避難行動が必要となります。	氾濫注意情報
1	【災害への心構えを高める】 最新の防災気象情報に注意し、災害への心構えをしましょう。		



● 土砂災害警戒区域(通称:イエローゾーン)・土砂災害特別警戒区域(通称:レッドゾーン)とは

- 急傾斜地の崩壊(げけり)の警戒区域
 - ・傾斜度が30度以上で高さが5m以上の区域
 - ・急傾斜地の土壌から水平距離が10m以内の区域
 - ・急傾斜地の下流から急傾斜地の高さの2倍(50mを超える場合は50m)以内の区域

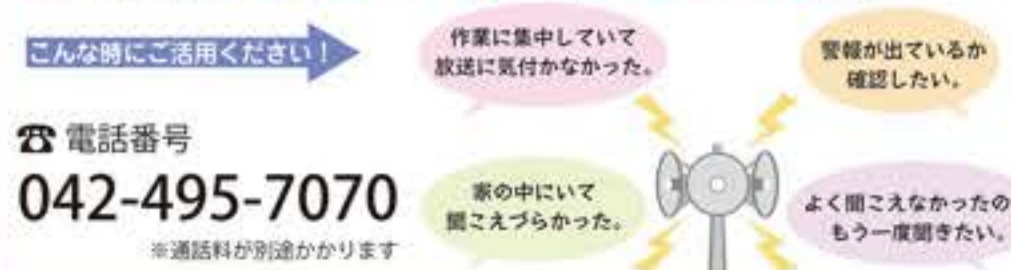


凡例	LEGEND	凡例	범례
	指定避難所	Evacuation center	피난소
	避難方向	Evacuation route	피난 경로
	防災行政無線	Emergency alert tannoy	방재 행정 무선
	市役所・出張所	City hall/Local office	시청/지사
	消防署・消防団詰所	Fire station/Local fire station	소방서/소방단 대기소
	交番・駐在所	Police box	파출소/주재소
	救急病院・病院	Emergency hospital/Hospital	구급병원/병원
	過去の道路冠水箇所(平成20年～令和元年)	Flooded area (2008~2019)	과거의 도로 침수 개소 (2008년~2019년)
	土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域	Sediment disaster warning areas / Sediment disaster special warning areas	土石災害警戒구역 / 토사 재해 경계 구역

大雨に対する事前の備え

- 「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクをとるべき行動を確認
ハザードマップで自分の家の災害危険を確認しましょう。避難先は指定された避難所だけでなく、安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。
- 避難経路や危険箇所の事前の確認
住まいの地域の過去の浸水実績や洪水ハザードマップを確認して、避難経路や危険箇所を把握しましょう。
- マイタイムラインの作成
マイ・タイムラインとは、水害に備えて家族構成や生活環境に合わせ、「いつ」「誰が」「何を」するかを時系列で整理した自らの避難行動計画です。いざというときに慌てず安全に避難行動をとることができるよう、マイ・タイムラインを作成しましょう。
マイ・タイムラインの作成にあたっては、東京都が作成した「東京マイ・タイムライン」をご活用ください。
<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/mytimeline/index.html>
- 清瀬市メール斉配信サービス
携帯電話等の電子メール機能を活用して、市内の防災情報等をお知らせするサービスです。事前のメールアドレス登録をお願いします。
- 排水溝の掃除
玄関前やベランダにある排水溝は、落ち葉や土などで詰まりやすくなっています。こまめに掃除しましょう。また、排水ますや側溝に物を置かないようにしましょう。
- 地下室・地下駐車場などは土のう等の準備を
道路標高の高さは通常10cm以下であるため、浸水区域に指定されていない場所であっても、道路冠水等が発生した場合、地下室・地下駐車場などは雨水が流れ込み、浸水することがあります。土のうや止水板を準備しましょう。

防災行政無線の放送内容(定時放送を除く最新のものを1件)を電話(自動音声応答サービス)で聞くことができます。



洪水予報等における避難情報の伝達方法



命を守るための最低限の安全確保行動を!

- 危険が切迫している場合は、指定された避難所への移動(水平避難)だけでなく、命を守るための最低限の安全確保行動が必要な場合もあります。
- 夜間や急な降雨で避難経路上の危険箇所がわかりにくい
 - ひざ上まで浸水している(50cm以上)
 - 浸水は20cm程度だが、水の流れる速度が速い
 - 警戒レベル5が発令されている
- 垂直避難**
屋外への移動は危険です。浸水による建築物倒壊の危険がないと判断される場合には、自宅や近隣建物の2階以上へ緊急的に一時避難し、救助を待つことも検討してください。